

令和5年度入学試験問題

受験上の注意

1. 監督の指示により、解答用紙に受験番号(算用数字)、氏名、フリガナ、解答する科目を記入し、受験番号、該当する試験日、解答する科目をマークしてください。記入については解答用紙の注意事項に従ってください。
2. 問題冊子の解答番号と解答用紙の番号を間違えないように注意してください。
3. 科目およびページは、次のとおりです。試験開始の合図があったら、まず受験する科目のページ数を確認してください。

科 目	ペ ー ジ
日 本 史	2～13
世 界 史	14～27
地 理	28～48
政治・経済	50～62

4. 受験票を試験時間中は、机上の受験番号の下に呈示しておいてください。
5. 質問、その他用件があるときは、手を上げて合図してください。
6. 試験時間中の退場は認めません。
7. 試験時間は地理歴史・公民と国語で80分です。
8. この問題冊子は持ち帰ってください。

開始の合図があるまで開かないでください

世界史

〔Ⅰ〕 次の《i》～《v》の文章は、19世紀に独立もしくは統一した国について述べたものである。これらを読み、下記の問1～問14に答えなさい。解答番号は

51 ～ 64

《i》 黒人奴隷たちはトゥサン＝ルヴェルチュールの指導の下に蜂起し、 A から
の独立運動を展開した。ルヴェルチュールは A 軍に捉えられて獄死したが、
 B は1804年に世界初の黒人共和国として独立を達成した。

《ii》 ^(a) オスマン帝国の支配下にあった C では、1821年に独立戦争が始まった。
 A の画家 あ は「キオス島の虐殺」を描いてオスマン帝国軍の残虐さをア
ピールし、イギリスの詩人 い は義勇軍として独立戦争に参加した。このように列
強の支援も受けつつ独立戦争に勝利した C は、1830年のロンドン会議で独立が国
際的に承認された。

《iii》 1830年に隣接する A で う 革命がおこると、その影響のもとに
 D で武装蜂起が発生し、 D は ^(b) オランダから独立するにいたった。立憲王
国となった D では、 え 革命が展開する一方、19世紀後半には国王が ^(c) アフ
リカ大陸への積極的な進出をおこなった。

《iv》 E における え 革命の中心地であったサルデーニャ王国は A
と密約を結び、1859年に F 軍を破った。翌年、 お が千人隊（赤シャツ隊）
を率いて両シチリア王国を占領してサルデーニャ王に譲り、1861年に E 王国が成
立した。

《v》 ユンカー出身の か は議会を無視して富国強兵政策を進め、1864年には
 G を、1866年には F を破った結果、 H 連邦は解体された。また、
 か は、 I における ^(d) 王位継承問題をきっかけに A と戦ってこれを破
り、1871年に H 帝国を成立させた。

問1 ・に入る国名の組み合わせとして最も適切なものを、次の①～⑥から一つ選び、その番号をマークしなさい。

- ① A：アメリカ合衆国 B：キューバ
- ② A：アメリカ合衆国 B：ハイチ
- ③ A：フランス B：キューバ
- ④ A：フランス B：ハイチ
- ⑤ A：ポルトガル B：キューバ
- ⑥ A：ポルトガル B：ハイチ

問2 下線部(a)について述べた次の文 x～z が年代の古い順に正しく並べてあるものを、下記の①～⑥から一つ選び、その番号をマークしなさい。

x アンカラ（アンゴラ）の戦いで敗れ、王朝が中断した。

y オーストリア・ポーランド・ヴェネツィアとカルロヴィッツ条約を結んだ。

z スレイマン1世の軍勢がウィーンを包囲した。

- ① $x \rightarrow y \rightarrow z$ ② $x \rightarrow z \rightarrow y$ ③ $y \rightarrow x \rightarrow z$
- ④ $y \rightarrow z \rightarrow x$ ⑤ $z \rightarrow x \rightarrow y$ ⑥ $z \rightarrow y \rightarrow x$

問3 に入る語として最も適切なものを、次の①～⑧から一つ選び、その番号をマークしなさい。

- ① イタリア ② オーストリア ③ ギリシア ④ スペイン
- ⑤ デンマーク ⑥ ドイツ ⑦ ベルギー ⑧ ロシア

問4 は「民衆を導く自由の女神」を描いた画家として、は『チャイルド=ハロルドの遍歴』の作者としても知られる。・に入る人名の組み合わせとして最も適切なものを、次の①～⑥から一つ選び、その番号をマークしなさい。

- ① あ：セザンヌ い：イプセン
- ② あ：セザンヌ い：ハイネ
- ③ あ：セザンヌ い：バイロン
- ④ あ：ドラクロワ い：イプセン
- ⑤ あ：ドラクロワ い：ハイネ
- ⑥ あ：ドラクロワ い：バイロン

問5 ・に入る語の組み合わせとして最も適切なものを、次の①～⑨から一つ選び、その番号をマークしなさい。

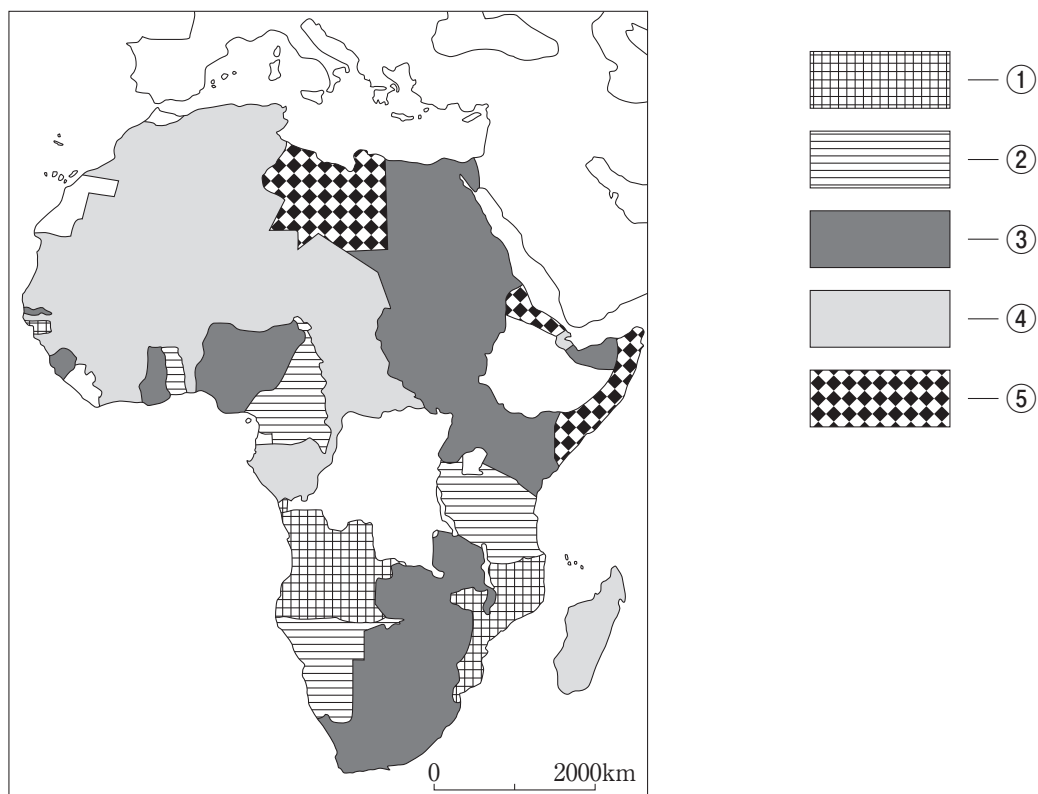
- ① う：二月 え：科学 ② う：二月 え：産業 ③ う：二月 え：文学
- ④ う：三月 え：科学 ⑤ う：三月 え：産業 ⑥ う：三月 え：文学
- ⑦ う：七月 え：科学 ⑧ う：七月 え：産業 ⑨ う：七月 え：文学

問6 に入る語として最も適切なものを、問3の①～⑧から一つ選び、その番号をマークしなさい。

問7 下線部(b)に関連し、もともとがオランダ領となったのは、ウィーン会議においてであった。ウィーン会議について述べた文として誤っているものを、次の①～⑤から一つ選び、その番号をマークしなさい。

- ① イギリスはケープ植民地の領有を認められた。
- ② スイスの永世中立が承認された。
- ③ フランスからはタレーランが参加した。
- ④ メッテルニヒが会議を主導した。
- ⑤ ロシアからはアレクサンドル2世が参加した。

問 8 下線部(c)が示す通り，19世紀末以降ヨーロッパの列強はアフリカ大陸を分割した。その状況の一部を示したのが次の地図である。 E 王国が植民地化を進めた地域を①～⑤から一つ選び，その番号をマークしなさい。 58



問 9 F に入る語として最も適切なものを，問 3 の①～⑧から一つ選び，その番号をマークしなさい。 59

問10 ・に入る人名の組み合わせとして最も適切なものを、次の①～⑥から一つ選び、その番号をマークしなさい。

- ① お：カヴール か：ヴィルヘルム 1 世
- ② お：カヴール か：ビスマルク
- ③ お：ガリバルディ か：ヴィルヘルム 1 世
- ④ お：ガリバルディ か：ビスマルク
- ⑤ お：マッツイーニ か：ヴィルヘルム 1 世
- ⑥ お：マッツイーニ か：ビスマルク

問11 に入る語として最も適切なものを、問 3 の①～⑧から一つ選び、その番号をマークしなさい。

問12 帝国が植民地化を進めた地域を問 8 の地図中の①～⑤から一つ選び、その番号をマークしなさい。

問13 に入る語として最も適切なものを、問 3 の①～⑧から一つ選び、その番号をマークしなさい。

問14 下線部(d)に関連し、18世紀の王位継承をめぐる戦争について述べた次の文 a・b の正誤を判断し、下記の指示に従って、その番号をマークしなさい。

- a オーストリア継承戦争では、プロイセンはオーストリア側に立って戦った。
- b スペイン継承戦争は、ユトレヒト条約で終結した。

- a と b がともに正しい場合は……①をマーク
- a と b がともに誤りの場合は……②をマーク
- a が正しく b が誤りの場合は……③をマーク
- a が誤りで b が正しい場合は……④をマーク

〔Ⅱ〕 次の『太平天国 皇帝なき中国の挫折』（菊地秀明著、岩波新書）の新刊紹介文（書き改めたところがある）を読んで、下記の問1～問15に答えなさい。解答番号は 65 ～ 79

衣服と食の分かち合いという精神に根ざし、上帝やハウエのもとでの平等を掲げる
(a)新興宗教が1843年に中国南部で誕生した。
教祖は ア。漢人社会の周縁で下層^(b)移民社会を形成していた客家^{ハッカ}の出身で、
(c)科挙試験に失敗したあと、夢の中で「至尊の老人」（のちにヤハウエだと確信する）
に、この世を救えと命じられた。

太平天国を建国し、^(d)清の政治の腐敗に対する下層民の不満を背景に、「中国人意識」に訴えつつ支持者を獲得していく。イをスローガンとし、清と内戦を繰り返して、膨大な死者を出したすえに、^(e)1864年に滅びた。14年に及ぶ歳月、清王朝を震え上がらせた。

^(f)1862年に ウを訪ねた幕府使節団は、この騒乱の内実を聞き、島原の乱に重ね合わせ反感を抱いたという。たしかに、^(g)キリスト教との出会いが生んだ激しい下層の解放戦争だった点では、両者は似ている。

『天条書』という布教書には「上帝のお恵みにより日々衣服と食物を得られ、災いを免れ、魂が昇天できますことを感謝します」とあった。食を蓄え平等に分配する「聖庫制度」も存在した。エと^(h)纏足^{てんそく}からの解放を訴え、戦場では略奪暴行をせず、敵地でも弱者はいたわった。腐敗した⁽ⁱ⁾清軍とは正反対の太平軍に好感を抱く人も多かった。

ところが、太平天国は不寛容で排他的な性格も色濃くあった。アは豪奢^{ごうしゃ}な食事を好み、毎年若い娘を60人選び後宮に入れ、命令に従わぬ者は親子共に処刑した。戦争の過程で乱暴狼藉^{ろうぜき}も増え、^(j)軍事組織に属した旗人^{きじん}を虐殺した。^(k)批判対象のはずの儒教的な規範を女性に押し付け、男性への服従を説いた。

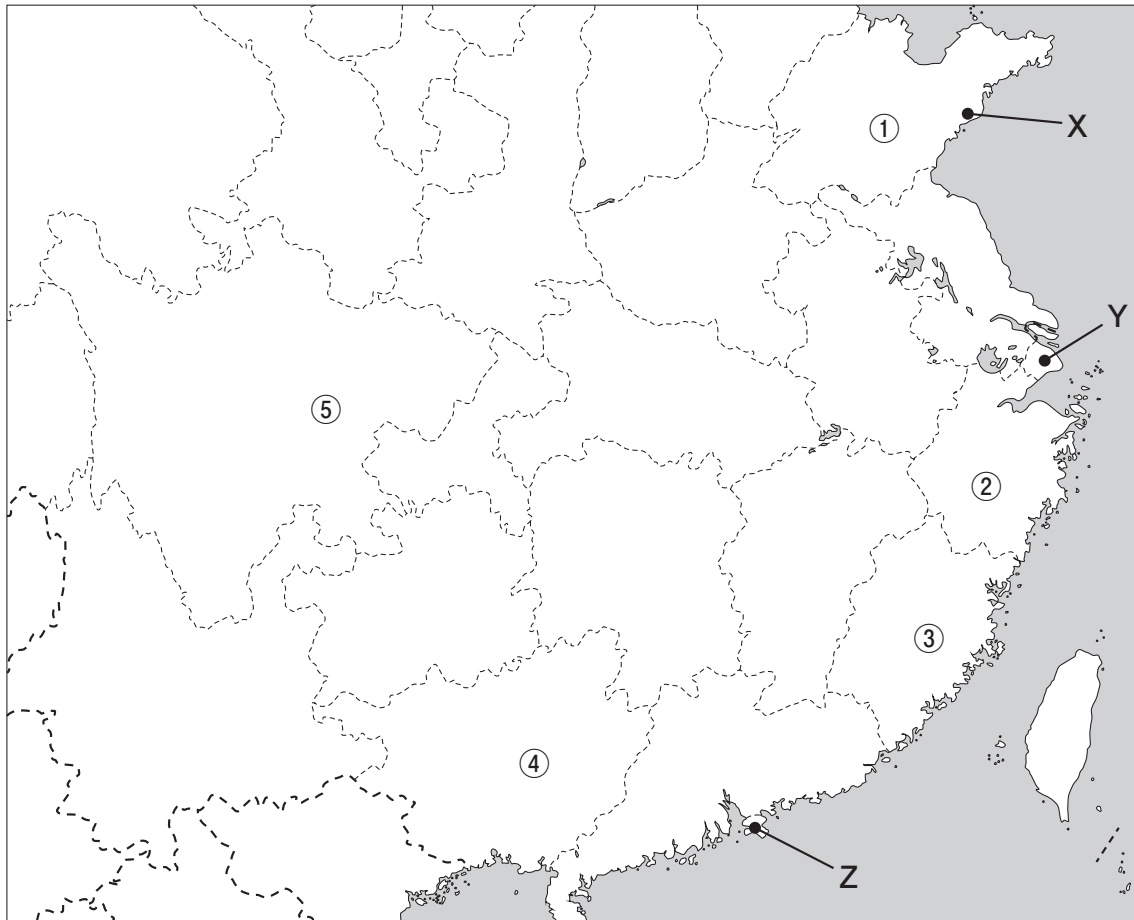
中国史では珍しく太平天国が不十分ながら^(l)分権的な体制を目指したことに著者は注視する。包摂と排除を徹底させ、中華の復興を唱える現代中国の中央集権の今後を見極めるためにも、太平天国の理想と悪夢の歴史の学習は大いに役立つ。

（藤原辰史、『朝日新聞』2021年2月27日朝刊より。

朝日新聞社に無断で転載することを禁じる。承諾番号：24-0629。）

問1 下線部(a)の新興宗教とは広西省で組織された「拝上帝会」のことであるが、下記の地図中の①～⑤から、現在の広西省の位置として最も適切なものを一つ選び、その番号をマークしなさい。

65



問2 アに入る人名として最も適切なものを、次の①～⑥から一つ選び、その番号をマークしなさい。

66

- ① 安禄山 ② 呉広 ③ 洪秀全 ④ 黄巢 ⑤ 張角 ⑥ 李自成

問3 下線部(b)に関連し、移民や人びとの移動について述べた次の文 a～c の正誤を判断し、その組み合わせとして最も適切なものを、下記の①～⑧から一つ選び、その番号をマークしなさい。 67

- a イスラエル王国に集住していたヘブライ人は、モーセに率いられてエジプトへ脱出した。
- b 長征の過程で共産党内における毛沢東の主導権が強まった。
- c 第一次世界大戦後のアメリカで制定された移民法により、日本などのアジア系移民は事実上禁止された。

- | | | | | | |
|---------|-------|-------|---------|-------|-------|
| ① a : 正 | b : 正 | c : 正 | ② a : 正 | b : 正 | c : 誤 |
| ③ a : 正 | b : 誤 | c : 正 | ④ a : 正 | b : 誤 | c : 誤 |
| ⑤ a : 誤 | b : 正 | c : 正 | ⑥ a : 誤 | b : 正 | c : 誤 |
| ⑦ a : 誤 | b : 誤 | c : 正 | ⑧ a : 誤 | b : 誤 | c : 誤 |

問4 下線部(c)について述べた文として正しいものを、次の①～⑤から一つ選び、その番号をマークしなさい。 68

- ① 北魏から始まった科挙は、当初「選挙」と呼ばれた。
- ② 隋では、推薦制の科挙が実施された。
- ③ 唐は、その後半期に殿試を導入した。
- ④ 北宋末に科挙は廃止されたが、南宋時代に復活した。
- ⑤ 高麗は、科挙制を導入した。

問5 下線部(d)に関連し、次の出来事 a～c が年代の古い順に正しく並べてあるものを、下記の①～⑥から一つ選び、その番号をマークしなさい。 69

- a アヘン戦争の勃発
- b 北京議定書の締結
- c ネルチンスク条約の締結

- ① a → b → c ② a → c → b ③ b → a → c
- ④ b → c → a ⑤ c → a → b ⑥ c → b → a

問6 イに入るスローガンとして最も適切なものを、次の①～⑥から一つ選び、その番号をマークしなさい。 70

- ① 五族共和 ② 中体西用 ③ 同治中興 ④ 扶清滅洋
- ⑤ 民族自決 ⑥ 滅満興漢

問7 下線部(e)の19世紀後半の世界でおきた事件に該当しないものを、次の①～⑥から一つ選び、その番号をマークしなさい。 71

- ① インド大反乱がおこる。
- ② アメリカ合衆国がモンロー宣言（教書）を発する。
- ③ クリミア戦争が始まる。
- ④ 下関条約が締結される。
- ⑤ スエズ運河が開通する。
- ⑥ 南北戦争が始まる。

問 8 下線部(f)の幕府使節団には長州藩の高杉晋作も随行していた。次の資料は、その際の高杉の日記の一部と、その資料についての先生と生徒の会話である。これを読んで、の都市名と、の位置（問 1 の地図中の X・Y・Z）の組み合わせとして最も適切なものを、下記の①～⑨から一つ選び、その番号をマークしなさい。

資 料

【文久 2（1862）年】五月二十一日 ^{こっとう}骨董店に行き、書画を見て過ごす。

この日、終日閑座^(注)してよくよくの形勢を考える。中国人はことごとく外国人にこき使われ、イギリス・フランス人が市街を歩けば、清人はみな傍らに避けて道を譲る。実にの地は中国に属するといえども、イギリスやフランスの属地といってよい。（中略）

わが国といえども油断してはならない。中国だけのことではないのだ。

（下略）

（注）閑座=かんざ。静かにすわっていること。

※『遊清五録』，一坂太郎訳，朝日選書より。書き改めたところがある。

先 生：資料にある高杉晋作の日記は、太平天国の乱が始まって10年以上が経過した中国に江戸幕府の使節団の一員として随行したとき、滞往したで綴ったものなんだ。

伊 藤：先生、高杉がを「イギリスやフランスの属地といってよい」と書いているけど、「属地」ってなんですか？

先 生：租界のことだよ。南京条約後の1845年に初めてイギリスがに租界を設け、アメリカやフランスがそれに続いたんだ。

井 上：ああ、先週の授業で先生がいった租界ですね。

先 生：そうだよ。高杉が日本に帰国したあと、イギリスとアメリカの租界が一緒になって「共同租界」が形成されたけど、フランスはそれに加わらなかったんだ。

伊 藤：先生，資料の最後の部分から，高杉は ウ の状況に相当に衝撃を受けたことがわかりますね。

- ① 上海—X ② 上海—Y ③ 上海—Z
④ 青島—X ⑤ 青島—Y ⑥ 青島—Z
⑦ 香港—X ⑧ 香港—Y ⑨ 香港—Z

問 9 下線部(g)に関連し，明末清初のイエズス会宣教師とその事績の組み合わせとして最も適切なものを，下記の①～⑨から一つ選び，その番号をマークしなさい。

73

【イエズス会宣教師】

A：ブルーヴェ B：フェルビースト C：マテオ=リッチ

【事 績】

X：『崇禎暦書』の編纂に参加した。

Y：徐光啓とともにエウクレイデスの『幾何学原本』を漢訳した。

Z：円明園の設計に参加した。

- ① A—X ② A—Y ③ A—Z
④ B—X ⑤ B—Y ⑥ B—Z
⑦ C—X ⑧ C—Y ⑨ C—Z

問10 に入る語について、18世紀末に清国に派遣され乾隆帝に謁見したイギリスの外交官がその様子を自身の日記のなかで書いている。次の彼の日記の一節を読み、この外交官の名と、の説明の組み合わせとして最も適切なものを、問9の①～⑨から一つ選び、その番号をマークしなさい。

これまでに、われわれが見た中国人は、いちばん上の連中から最下層の者に至るまで、頭をきれいに剃^そっている。ただ、頭^{かみ}のてっぺんには直径2インチ〔約5センチメートル〕ほどの、剃^{かみそり}刀をあてない部分があり、その部分は髪の毛が長く伸びるままにされており、それがきわめて似つかわしい装飾と考^{かん}えられている。

(中略) 髪は一房に編まれ、ラミリーのおさげ^(注)のように背中に垂れさがっている。その長さが1ヤード〔約91センチメートル〕もあるのを幾たびか見かけた。(下略)

(注) 18世紀のイギリスで流行した長い尾を付けたかつら。

※『中国訪問使節日記』，坂野正高訳注，平凡社より。省略した箇所がある。

【外交官】

A：アマースト B：マカートニー C：ラクスマン

【の説明】

X：清朝は、漢人に対し男女を問わずを強制した。

Y：清朝は、漢人の男性のみにを強制した。

Z：清朝は、漢人の高級官僚のみにを認めた。

問11 下線部(h)は、唐末五代期（9～10世紀）に始まった習慣とされる。9～10世紀の東アジアでおきた次の出来事 a～c が年代の古い順に正しく並べてあるものを、問5の①～⑥から一つ選び、その番号をマークしなさい。 75

- a 宋（北宋）が中国を統一した。
- b 黄巢の乱が始まった。
- c 燕雲十六州が契丹へ割譲された。

問12 下線部(i)の清軍とともに、太平天国軍や各地で発生した諸反乱の鎮圧に活動した軍団について述べた文 a～c の正誤を判断し、その組み合わせとして最も適切なものを、問3の①～⑧から一つ選び、その番号をマークしなさい。 76

- a 李鴻章が淮軍を組織した。
- b 北京条約後に常勝軍が組織された。
- c ウォードやゴードンが常勝軍を指揮した。

問13 下線部(j)の清朝独自の軍事組織である「八旗」について述べた文として正しいものを、次の①～⑤から一つ選び、その番号をマークしなさい。 77

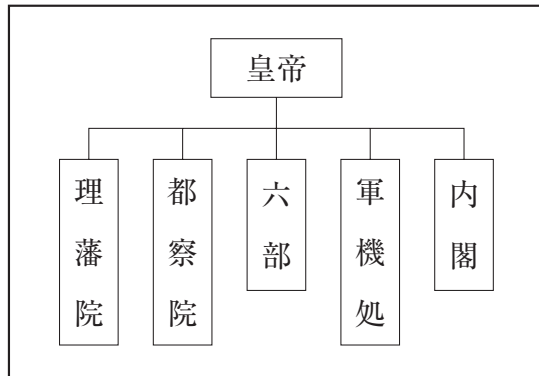
- ① ホンタイジの即位後に創始された。
- ② 指揮・統括する部署として総理各国事務衙門（総理衙門）が設置された。
- ③ モンゴル人や漢人の軍団も編制された。
- ④ 旗人には旗地と称する銀が支給された。
- ⑤ 8種類の色が各軍団の旗に割り当てられた。

問14 下線部(k)に関連し、儒教道徳を厳しく否定した魯迅の代表的な作品として最も適切なものを、次の①～⑥から一つ選び、その番号をマークしなさい。 78

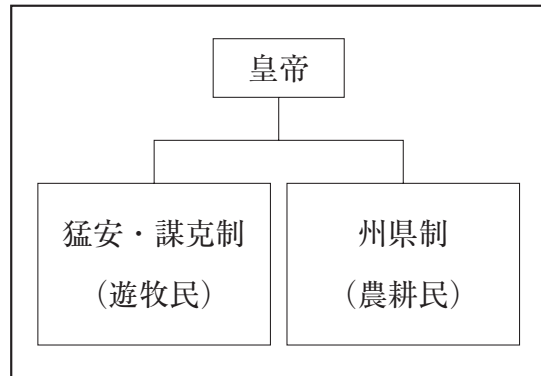
- ① 『居酒屋』 ② 『狂人日記』 ③ 『失楽園』
- ④ 『沈黙の春』 ⑤ 『天路歷程』 ⑥ 『労働と日々』

問15 下線部(1)に関連し、次の図のA・B・C・Dの統治機構を組織した王朝の説明文として正しいものを、下記の①～⑧から一つ選び、その番号をマークしなさい。

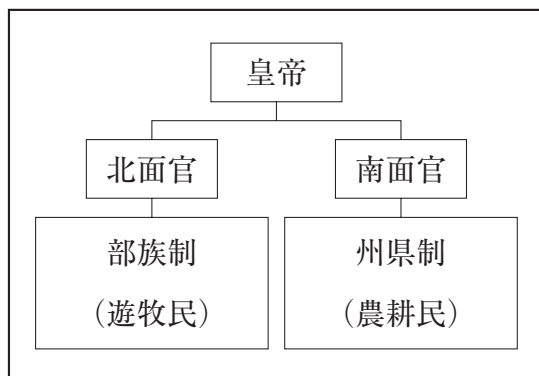
79



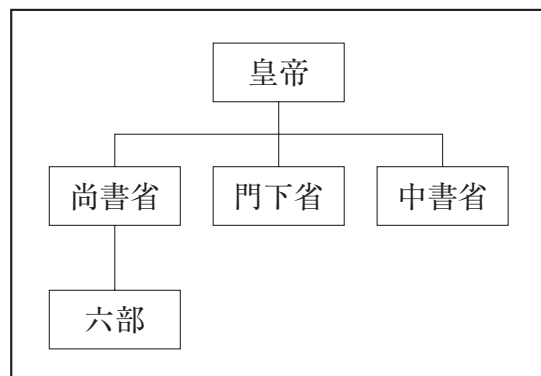
図A



図B



図C



図D

- ① 図Aの王朝下で大運河が開通した。
- ② 図Aの王朝のとき司馬光が『資治通鑑』を編纂した。
- ③ 図Bの王朝下で澶淵の盟が結ばれた。
- ④ 図Bの王朝のとき豊臣秀吉が朝鮮国へ出兵した。
- ⑤ 図Cの王朝下で王安石が新法を断行した。
- ⑥ 図Cの王朝のとき倭の五王が使者を派遣してきた。
- ⑦ 図Dの王朝のとき全真教が成立した。
- ⑧ 図Dの王朝下で兩税法が施行された。